

簡易公募型プロポーザル方式に係る手続開始の公示
(建築のためのサービスその他の技術的サービス(建設工事を除く))

次のとおり技術提案書の提出を招請します。

令和8年6月 1日
支出負担行為担当官
中部地方整備局長 森本 輝

1 業務の概要

- (1)業務名 令和8年度 デジタル技術を活用した道路インフラ効率化検討業務
(電子入札対象案件)
(電子契約対象案件)

(2)業務内容

本業務は、R5年度～R7年度に実施された中部地方整備局管内における自動運転の社会実装に向けた社会実験結果から、道路側からの協調・補助システムに関する検証により一定の成果を取得し、車両側の安全システム技術やセンサー技術については、レベル4においても概ね技術が確立されていることを確認され、今後の展開として「地域性」や「段階的な実装を見据えた早期対応方策の立案」および「未検証な道路空間での検証」が重要となることから、中部地方整備局管内の交通特性を踏まえ、自動運転実装に向けた展開課題を検討する。

また、自動運転サービスの社会実装に向け、国道25号や国道41号において、ITS技術等を活用したロードキル対策の検討や、道の駅等の交通結節点において、AIカメラを活用した自動運転の社会実装を見据えた検討も実施する。

(3)業務対象範囲

中部地方整備局管内

(4)履行期間

契約締結日の翌日から令和9年3月26日まで

(5)成績評定

本業務の契約金額が100万円を超える場合は、業務完了時に会計法第29条の11第2項に基づく検査(給付の完了の確認)とあわせ、地方整備局委託業務等成績評定要領に基づき成績評定を行う。

(6)配置予定管理技術者

本業務の業種区分が地質調査業務又は測量業務の場合は、本公示文の「管理技術者」の記載は「主任技術者」に読み替えること。

2 入札方式

本手続は、参加表明書及び技術提案書(以下「申請書等」という。)の資料提出を電子入札システム等で行う。

ただし、電子入札システムによりがたい者は、発注者の承諾を得た場合に限り紙入札方式に代えることができる。

3 入札手続等

(1) 担当部局

〒460-8514 名古屋市中区三の丸二丁目5番1号
 国土交通省 中部地方整備局 総務部 契約課 契約第二係
 電話 052-953-8138
 メールアドレス：cbr-keiyaku@mlit.go.jp

(2) 説明書の交付期間、場所及び方法

- ①説明書の交付期間：別表①のとおり。
- ②交付場所及び方法：「電子入札システム」に掲載した説明書をダウンロードすることにより交付する。

(3) 申請書等の提出期間、場所及び方法

- ①申請書等の提出期間：別表②のとおり。
- ②提出場所及び方法：申請書等は、電子入札システムにより提出すること。ただし、事前に紙入札方式の承諾を得た者は、電子メールにより3(1)に提出すること。

4 技術提案書提出者の選定要件

申請書等の提出のあった者（以下、「参加表明者」という。）のうち、以下に示す要件を満たす全ての者を技術提案書の提出者として選定する。

項目		要件（概要）
(1) 基本的要件	参加表明者	単体企業又は設計共同体であること。
	業種区分	中部地方整備局（港湾空港関係を除く。）における土木関係建設コンサルタント業務に係る令和7・8年度の一般競争（指名競争）参加資格の認定を受けていること。 （会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、中部地方整備局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。） なお、一般競争（指名競争）参加資格の認定を受けていない者も申請書等を提出することができるが、「特定通知の日」までに当該資格の認定を受けていなければならない。
(2) 資本関係及び人的関係に関する要件		説明書による。
(3) 業務実施体制に関する要件		説明書による。
(4) 参加表明者の業務実績に関する要件		同種業務：一般に供される道路で、自動運転または自動運転に関連する空間整備を実施した業務 類似業務：設定しない
(5) 配置予定技術者の資格に関する要件	管理技術者	技術士 等

(6) 配置予定管理技術者の業務実績に関する要件	同種又は類似の業務実績	同種業務：一般に供される道路で、自動運転または自動運転に関連する空間整備を実施した業務 類似業務：設定しない
(7) 配置予定管理技術者の手持ち業務に関する要件		説明書による。
(8) 技術提案書に関する要件		評価テーマに関する技術提案の提出。 評価テーマ：道路法で定める道路において、自動運転に活用する路車協調システム導入の課題に対する対応策
(9) 参考見積に関する要件		参考見積の提出。

※要件の詳細な内容等については、説明書を確認すること。

5 その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 契約保証金：免除

(3) 契約書作成の可否等

本業務は、契約手続にかかる書類の授受を電子契約システムで行う対象業務である。なお、電子契約システムによりがたい場合は、発注者の承諾を得て紙契約方式に代えることができる。

(4) 関連情報を入手するための照会窓口 3(1)に同じ。

(5) 参加表明書提出期限から見積合わせの日までの間に中部地方整備局から建設コンサルタント業務等に関し指名停止を受けた場合は、非特定又は特定の取消の手続きを行うこととする。

なお、見積合わせの日は令和 8 年 7 月 30 日を予定している。

(6) 詳細については、説明書による。

別表

①	説明書の交付期間	令和 8年6月 1日から 令和 8年6月25日まで
②	申請書等の提出期間	令和 8年6月 2日から 令和 8年6月26日までの毎日10時から16時まで (行政機関の休日を除く。)
③	ヒアリングの実施日時	令和 8年7月 6日10時から 令和 8年7月 7日16時まで (行政機関の休日を除く。)
④	選定通知の日	令和 8年7月 3日まで